

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 7 月 28 日 (2011.7.28)

【公表番号】特表 2010-535922 (P2010-535922A)

【公表日】平成 22 年 11 月 25 日 (2010.11.25)

【年通号数】公開・登録公報 2010-047

【出願番号】特願 2010-520547 (P2010-520547)

【国際特許分類】

C 0 8 L 81/02 (2006.01)

C 0 8 L 27/12 (2006.01)

C 0 8 L 27/22 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 81/02

C 0 8 L 27/12

C 0 8 L 27/22

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 6 月 13 日 (2011.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 7】

反応性のチオール基および / またはチオレート基を有するポリフェニレンスルフィド ( P P S ) を線状および / または分枝鎖状の形で、および / または僅かな数のチオール基および / またはチオレート基を有する P P S ポリマーとして、チオール基および / またはチオレート基の含有率の高い P P S ポリマーに対して 99 : 1 ~ 1 : 99 の比率で、および / または P P S 鎖末端にチオール基 1 % 以下を有する僅かな割合のチオール基および / またはチオレート基を有する P P S ポリマーとして、または P P S 鎖末端にチオール基を 1 % より多く有するチオール基および / またはチオレート基の高い割合を有する P P S ポリマーとして使用する、請求項 6 記載の方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 17

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 17】

請求項 1 から 5 までのいずれか 1 項記載のポリフェニレンスルフィド ( ペル ) フルオロポリマー材料の、または請求項 6 から 16 までのいずれか 1 項記載の方法により製造されたポリフェニレンスルフィド ( ペル ) フルオロポリマー材料の、コンパクト材料として、および / または滑り軸受けもしくは支承の、および / または疎油性および / または疎水性の、もしくは疎油性および / または疎水性を備えた部材もしくはコンパクト材料における、および / または成形部材における添加剤 / 成分として、および / または ( 潤滑 ) 膜における表面変性成分として、または被覆として、および / またはブレンド成分として、および / または添加剤として、有利には熱可塑性樹脂溶融物への、および / または反応性材料への、および / または分散液への更なる加工のための添加剤としての使用。